



# 2～3月 ご推進品目と 管理ポイント

## 2月 乾燥期

ベントはひと雨後3、4日暖かい日が続くと萌芽（青味）が始まり、越冬のカタバiraも目立つようになります。東海地区は2月下旬（20日過ぎ）になるとコアリング作業が始まります。

## 3月6日 啓蟄（ケイチ）・・・冬ごもりした虫が動き出す日

下旬にはコーライグリーンの萌芽が始まり、青味をさして来ます。FWに於いてはラージパッチ防除が始まります。



## ベント

霜対策と根の活性を高める管理が重要です。

窒素過多は、凍霜害を受けやすく病気の発生を誘発します。

・ドライスポット対策はこの時期から始めましょう。コアリング作業後にご使用下さい。

活水剤・・・**プライマー604**      **アクアグローL**

・糖の補給は発芽、発根をスムーズにします。又、耐寒、耐凍性の増強に役立ちます。

栄養剤・・・**メカプラス**、**グリーンメカ**、**メカエース**      \*アミノ酸補給にマリンパワーを加用下さい。

・色出しには・・・**コ・エンザ**（2kg×10）  
 { 下のコーライ共、カラーメイト に本コ・エンザを混用すると緑色が長期持続します。

・低温性ピシウム菌とフザリウム菌による病害発生があります。予防、治療には、

殺菌剤・・・**ロブドー水和剤**

・光（赤外線）熱吸収が良くなり、霜融けを早めます。

着色剤・・・**カラーメイト・プロ**      , **カラーメイト(オーダーグリーン #20,50,70)**

## コーライ

休眠中ですが春先の萌芽をよくするためには、乾燥させないように灌水（冬季灌ガイ）が必要です。

・水をムダなく均一に浸み込ませ芽立ちに好影響をあたえます。

活水剤・・・**プライマー604**      **アクアダクト**      **アクアグローL**

・疑似葉腐病（春ハゲ）の予防には、

殺菌剤・・・**グリーンオキシラン水和剤**      **ロブドー水和剤**

・霜融けを早めます。

着色剤・・・**カラーメイト・プロ**      , **カラーメイト(オーダーグリーン #20,50)**



## 新生 ジェイサン

(6L×3本入)  
 SAP・・・50%

対象雑草

**スズメノカタビラ**      2月末迄に  
 2ml/m<sup>2</sup>      水量 250～300ml

上旬の散布が最適です。  
プラスコンM 又は MCPP 0.5ml 加用が有効です。

**メヒシバ**      3月～4月上  
 2ml/m<sup>2</sup>      水量 250～300ml

各地域の桜の満開時期が散布適期です。

泡消剤      :      **BBS**  
 1000L 当り 0.5～1本 (225～450ml)

悪臭除去      :      **レスメルくん**  
 1000L 当り 1本 (250ml)

マーカ剤      :      **カラーマーカ**  
 1000L 当り 1袋 (50g)

## 保水剤

暗渠排水工事・芝の張替え作業

**スーパーソープT** (5kg×3)

樹木の移植・花壇の維持

**スーパーソープC** (400g×20) (25kg)

(根部の活着を早め、夏季の乾燥から守ります)

## 害虫

グリーン・FW・ラフのスジキリヨトウの上手で、得策な防除には、越冬幼虫をねらい  
**エキソジノン乳剤** 又は **ダイボスチオン乳剤**  
 を除草剤散布に加用方式をお勧めします。

コガネ幼虫防除には

**ダイアジノンSLソル**が長期有効です。

